

令和８年第１回（定例）高砂市教育委員会 会議録

令和８年１月２２日午後１時３０分高砂市教育委員会を高砂市役所本庁舎４階４０５会議室において開会

出席者

教育長	玉野 有彦
委員	吉田 美香
委員	山名 克典
委員	神尾 信作
委員	川本 晃功

出席事務局職員

教育部長	木田 匠	教育推進室長	吉金 仙人
学校教育室長	平山 健二	教育総務課長	竹内 禎之
教育総務課主幹	石原 里美	教育センター所長	荒木 佳代
学校給食課長	山内 邦雄	学校教育課長	古門 宣泰
学校教育課主幹	長尾 博史	青少年センター所長	長谷川 竜平

本日の会議に付した事件

議案

１ 高砂市教育委員会事業後援について

- （１）ヒューマンアカデミーＳＴＥＡＭスクール ロボット作成・プログラミング無料体験会

協議事項

１ 令和８年４月１日付組織改正に伴う条例の改正について

- （１）高砂市新たな学校づくり推進審議会条例の一部を改正する条例
（２）高砂市いじめ問題調査委員会条例の一部を改正する条例

２ 令和８年４月１日付組織改正に伴う規則等の改正について

報告事項

- １ 高砂市議会令和７年１２月定例会の報告について
２ 高砂市特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部を改正する要綱を定めることについて
３ 鹿島中学校における通学に関するアンケートについて
４ 「悩み相談シート」によるアンケート結果について

- 5 令和7年度全国学力・学習状況調査リーフレットについて
- 6 高砂市高齢者大学の受講期間及び入学資格者の変更について
- 7 設計変更工事報告について
- 8 庁内委員会委員の任命について
- 9 高砂市教育委員会事業後援について

その他

- 1 2月行事予定について

午後 1 時 2 4 分 教育長本日の会議を宣告

議 事 議案 1 高砂市教育委員会事業後援について

○教育長 議案 1 高砂市教育委員会事業後援（１）ヒューマンアカデミー S T E A M スクール ロボット作成・プログラミング無料体験会について、事務局より説明をお願いいたします。

○事務局 事業の名称はヒューマンアカデミー S T E A M スクール ロボット作成・プログラミング無料体験会で、事業の目的はプログラミング教育や 2 0 2 0 年に行われた学習指導要領改訂に対する保護者や子ども達の理解・関心を深める。子どもだけでなく、保護者にもプログラミングの面白さや奥深さを理解していただき、いかに論理的思考力やプログラミング的思考力がこれからの時代に必要になるかを体験いただくということです。

事業の内容はレゴのようなブロックを使ったプログラミングの体験と、マイクラフトのプログラミング教育版や小学校で使っているスクラッチを使っているゲーム作成で、主催者はヒューマンアカデミー株式会社です。

これまでこういった後援申請はなかったので、御協議をよろしく願います。

○教育長 この後援申請について、御質問、御意見ございますか。

○委員 無料体験会とありますが、体験入学とどう違うのですか。もし、体験入学であれば、後援するのはどうかと思います。

○事務局 違いはないので、後援する必要はないと思っています。

○委員 ほかの事業者でも同様のことをしているので、ここだけを後援することはないと思います。事業拡大のためにやるだけの話だと思うので、教育委員会が後援する必要はないと思います。

○教育長 無料体験が、いずれ有料になっていくということと、ほかのところは今まで後援してないから、これだけを後援すると差が出てきますよということで、後援申請を承認しないという意見が出ていますがいかがですか。

○委員 はい、私も同感で後援する必要はないと思います。

2 3 ページの上の方に、「明教委企指令第 8 2 号」とありますがこれは何ですか。

○事務局 恐らく、明石市教育委員会の文書発番だと思います。

○委員 明石市教育委員会は、後援申請を承認したということですか。

○事務局 それは聞いていないので分かりません。

○委員 分かりました。

○教育長 あとは、よろしいですか。これは後援しないということでよろしいか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○教育長 議案 1 高砂市教育委員会事業後援は後援をしないということで、原案を否決させていただきます。

議 事 協議事項 1 令和 8 年 4 月 1 日付組織改正に伴う条例の改正について
協議事項 2 令和 8 年 4 月 1 日付組織改正に伴う規則等の改正について

○教育長 協議事項 1 令和 8 年 4 月 1 日付組織改正に伴う条例の改正についてと協議事項 2 令和 8 年 4 月 1 日付組織改正に伴う規則等の改正について、事務局より説明をお願いいたします。

○事務局 1 2 月議会で新しい部が創設されるなどの部設置条例が可決され、市長部局では現在の部、室、課の体制から、室を廃止して、部、課の体制へ移行する令和 8 年 4 月 1 日付の組織改正を検討しているところで、教育部におきましても、市長部局の組織改正に合わせる方向で室を廃止し、関係する条例、規則等の改正事務を進めていきたいと考えております。

協議事項 1 の令和 8 年 4 月 1 日付組織改正に伴う条例の改正につきまして、高砂市新たな学校づくり推進審議会条例では教育推進室を削除し、高砂市いじめ問題調査委員会条例では学校教育室を削除するものです。

協議事項 2 の令和 8 年 4 月 1 日付組織改正に伴う規則等の改正につきましても協議事項 1 の条例と同様に、令和 8 年 4 月 1 日付組織改正に伴い、室が廃止されるためでございます。

高砂市教育委員会事務局組織規則では、室を削除し、室長を次長に改めるものでございます。

高砂市教育委員会の組織における職位の基準に関する規定では、室長を次長に改めるものでございます。

高砂市教育委員会事務局等職務権限規程では、部長の責務を市長部局の案に合わせ、室長を次長に、室を部に改め、別表の共通権限事項表では、室長を次長に改め、市長部局の部署名を改めています。

高砂市教育委員会職員の職名に関する規則では室長を次長に改め、高砂市教育支援委員会条例施行規則では学校教育室を削除し、高砂市社会教育委員会議規則では教育推進室を削除するものでございます。

教育委員会の権限に属する事務の補助執行の協議では、現行の政策部で行っております成人式に関する事務を廃止し、新たにこども部で行うはたちのつどいに関する事務について協議するものでございます。

協議事項 2 の規則等の改正につきましては、次回以降の教育委員会で議案として提案させていただく予定です。

○教育長 協議事項 1、2 について、御質問並びに御意見ございますか。
(休憩 午後 1 時 41 分)
(再開 午後 1 時 45 分)

○教育長 協議事項 1、2 は、原案どおり承認してよろしいですか。
(「はい」と呼ぶ者あり)

○教育長 協議事項 1、2 については、原案どおり了承します。

議 事 報告事項 1 高砂市議会令和 7 年 12 月定例会の報告について

○教育長 報告事項 1 高砂市議会令和 7 年 12 月定例会の報告について、事務局より説明をお願いいたします。

○事務局 高議第 62 号から高議第 66 号までの条例議案については、本会議での質問はございませんでした。

高予第 29 号第 6 回令和 7 年度高砂市一般会計補正予算議案については、小中学校の給食事業で物価高騰による賄材料費の増加の現状や国が進める給食無償化に対する市の考え方などの御質問が、中学校施設の建設事業で中学校の空調設備設置における設置方式、災害への備えに対する考え方についての御質問が、債務負担行為の補正で全小中学校の照明の LED 化の設置方式や工事スケジュール、照度基準等について御質問がございました。

一般質問では、迫川議員から、世界へ挑戦できる子どもたちの育成や英語教育の充実に向けた高砂市の英会話能力向上の取組についての現状認識と課題について、オンラインを活用した英会話授業の導入の可能性について、現在の子どもたちの高砂市の英会話能力のスキルアップの重要性について、高砂市の英語教育に特化した強化指定の学校の状況について等の質問がございました。

岩見議員からは、少子化に対応した学校施設の検討について、学校施設の広域的な検討や他施設との複合化の検討について御質問がございました。

芝本議員からは、教員に関する業務管理、健康確保措置実施計画策定において求められる水準や内容、策定までのプロセスについて、中教審答申で示された 3 分類 14 の業務のうち、地域にゆだねるもの、地域に期待したいもの、管理の外部化など、財政措置などの条件整備により見直しが図れるものについて、緊急時における子どもたちの安全確保についての御質問がございました。

春増議員からは、高砂市社会教育ビジョンの基本理念を具現化する課題と重点的な取り組みについて、社会教育を推進する人材育成とスタッフの適正配置について、生涯学習の大切な場である松陽学園の今後の取り組みについて、高齢者大学のユーチューブ配信やサテライト教室の開設について、生涯学

習の推進においての学校の複合化による環境づくりについてなどの質問がございました。

坂本議員からは、部活動の地域展開に関して、予算措置を含めた対応への見解、検討プロセスや、高砂市の方針がいつ示されるかについて、保護者や児童生徒の意見聴取について、国の重層的指導、支援の具体的運用に対する高砂市の見解や現状と課題について、参加者の費用負担や障がいのある生徒を含め、全ての生徒が希望に応じ活動に参加できる環境の整備について、移動手段や認定制度について、市長、教育長の部活動地域展開の理念についてなどの質問がございました。

12月定例会の文教厚生常任委員会では、小中学校の給食事業について、国の小学校給食無償化の検討状況と国が無償化できなければ、市で無償化をやることを検討すべきで、中学校も同時に行うべきと考えるがどうかといった御質問がございました。

○教育長 12月の定例会の報告について、御質問、御意見ございませんか。

○委員 この給食の無償化について、今年のこの話が出るまでの間に、国から何らかの動きがあったのですか。

○教育長 12月定例会のときには、国が検討しているというところまでです。

○事務局 去年2月の国会で、石破首相が令和8年の4月から小学校で無償化をするというようなことを答弁されたのが最初で、その後7年度に入ってからずっと経過を見ていましたが正式な通知はまだ来ていません。8年4月からは、完全な無償化ではなくて、抜本的な負担軽減という形の交付金を予算化するというような形で表明はされてるので、こちらとしても8年の当初に向けて、交付金があるであろうとして動いており、まだ食材に対して足りない部分を市の補填で補おうとしてるので、結果的には小学校のお子さんは負担なしになるであろうという状況です。

○委員 国からの交付の使い方は自治体の自由裁量にするんですかね。

○事務局 国は月額5,200円という一定の基準は示しています。

(休憩 午後1時56分)

(再開 午後1時58分)

○教育長 よろしいですか、その他ご意見ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○教育長 それでは、報告事項1については了承いたします。

議 事 報告事項2 高砂市特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部を改正する要綱を定めることについて

○教育長 報告事項2 高砂市特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部を改正する要綱を定めることについて、説明をお願いいたします。

○事務局 特別支援教育就学奨励費支給要綱の目的は、第1条にある特別支援学校への就学奨励に関する法律の趣旨に基づき、義務教育の円滑な実施に資するため、高砂市立小学校及び中学校の特別支援学級等に在籍する児童生徒の保護者に対する特別支援教育就学奨励費の支給について定めるものです。

現在、市教委から学校長口座に支給し、学校から保護者に現金で支給しているものを市教委から直接保護者口座支給するために必要な改正を行いました。

対象者の滞納等が発生した場合には、学校長口座に支給するものとしております。

○教育長 御質問、御意見ございますか。よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○教育長 報告事項2については了承いたします。

議 事 報告事項3 鹿島中学校における通学に関するアンケートについて

○教育長 報告事項3 鹿島中学校における通学に関するアンケートについて、説明をお願いいたします。

○事務局 北浜町北脇・西浜地区から北浜隧道を通り鹿島中学校に自転車通学していることについて課題であると考え、その解決策の可能性を探るためにアンケートを実施した結果です。

該当地区の児童保護者を対象とし件数は108件、昨年10月27日に配布し11月10日が回収期日で、回収世帯数は79世帯、回収率は73.1%でした。

自転車通学をすることについては、現状のままでよいが22.8%。何らかの対策が必要というのが65.8%ございました。対策の1つとして、通う中学校を選択できるようになるとすれば、どこの学校に通わせようと思いますかという質問では、現行どおり自転車で鹿島中学校が59.5%で、電車等で松陽中学校が1.3%、姫路市の大的中学校に徒歩というのが25.3%ございました。

自由記載欄で多かった意見は、中学校は鹿島中学がいい。同じ小学校の子どもと一緒に中学生になることができる。通学に関して、トンネルの道路や坂道の登校が危ないし、不審者が心配である。スクールバス、送迎等があれば安心なので検討してほしい。大的中学校は近く歩いていける。選択肢が増えるという意見でした。

協力してくださった児童の保護者等への意見のフィードバックを行うとともに、今後、通学についての検討を行っていきたいと考えております。

- 教育長 御質問、御意見、お願いをいたします。
- 委員 通う中学校の選択肢の中に大的中学校が入っていますが、これはもしもそういう数が多かったときには行ける可能性のあることを含めてアンケートを出したということですね。実際にこれはできそうなんですか。
- 事務局 今後の調整ということと、実際にどの程度の保護者の希望があるのかを把握するためのアンケートになっております。アンケートの実施前にこういう問いかけを行いますということは、姫路市教育委員会にも連絡しております。
- 委員 今25%ですが50%ぐらいあったとしたら、現実味を帯びて検討していくという事態になりますよね。今後、行けるような状態をつくってあげ、そういう選択肢が取れるような形を実現させるということはすごく大事だと思います。

(休憩 午後2時09分)

(再開 午後2時15分)

- 教育長 報告事項3については、今後の進め方については迅速に。皆さんの御了解も得るように丁寧にしてほしいという意見が出たように思います。
- 他に御質問、御意見ございますか。よろしいですか。
- (「はい」と呼ぶ者あり)

- 教育長 報告事項3は了承いたします。

議 事 報告事項4 「悩み相談シート」によるアンケート結果について

- 教育長 報告事項4 「悩み相談シート」によるアンケート結果について、お願いします。
- 事務局 悩み相談シートを用いての小学校のいじめ認知件数は令和6年度は70件で令和5年度の60件より10件の増加となっております。これはいじめを積極的に認知し、早期発見、対応に当たった結果、増加したと考えております。
- そのうち2件は一定の解消が図られたが継続支援中で、解消に至っていないものもございます。これは学校としては丁寧に対応、指導をしたものの、被害児童の不安が完全にぬぐい切ることができず、継続的に支援が必要と認識しているものとなっております。
- 中学校の認知件数は24件で前年度9件より15件の増加となっており、増加の要因は小学校と同様であると考えております。
- そのうち解消に至っていないものが1件ございます。これは被害生徒が小学生のときに嫌なことがあって、その事案について継続している様子は見られませんが、本人が不安を訴えているため、いじめと認知し、継続的に支援し続けているものとなっております。

今年度の1、2学期に実施した調査結果では、小学校のいじめ認知件数は1学期は19件で、令和6年度22件より3件の減少で、2学期は19件で、前年度の25件より6件の減少です。内訳は前年度男子が18件、女子が7件に比べ、今年度は男子が6件、女子が13件と女子の件数が増えているのが気になりますので、今後も注視していくべきと考えております。

いじめの態様はからかわれたり、悪口を言われたりするということのやぶつかられたり、たたかれたり、蹴られたりするということが多くなっております。

いじめを認知した学校は、組織的に被害児童、加害児童から詳しく事情を聞いて、その後、指導及び保護者への連絡を行うなどの丁寧な対応をしております。

指導後の状況では、小学校は1学期の19件の認知事案のうち16件が解消で解消率84.2%となっております。2学期の認知事案19件についての聞き取りは、2月に実施する予定としております。これは文部科学省が示しておりますいじめ防止等のための基本的な方針では、いじめが解消している状態とは、いじめに係る行為がやんでいる状態が相当の期間継続していることとしており、その相当の期間が少なくとも3か月を目安とするというものがございまして、悩み相談シートを実施して、3か月後辺りを目安に聞き取りをするという対応をしております。

中学校は1学期の9件の認知件数が前年度の13件に比べて4件の減少となり、2学期のいじめ認知件数は10件で前年度の8件に比べて2件の増加となっております。

いじめの態様は、小学校同様、からかわれたり悪口を言われたりするということの多くを占めている状況となっております。

指導後の状況は学校の取組により、1学期の9件の認知事案のうち5件が解消し、解消率55.6%となっております。2学期分の聞き取りについては、先ほど申し上げたとおりでございます。

悩み相談シート以外で、ふだんの教育活動の中でいじめと認知した件数は、小学校で1学期8件、2学期13件、中学校で1学期11件、2学期11件となっており、ふだんの教育活動におきましても、いじめを積極的に認知して、いじめの見逃しゼロに努めていきたいと考えております。

○教育長 「悩み相談シート」によるアンケートにつきまして、御意見、御質問、ございませんか。

○委員 近隣の加古川市と姫路市のいじめ件数と比べると、高砂市の認知件数が少ないように思いますがどうですか。

○事務局 問題行動としては、いじめというより、対人トラブルで学校として対応したという報告は一定数上がってきております。それをいじめと取るのか取らないのかということで、一方向だけではなくて、両方ともそれぞれ悪いとこ

ろがあったので、両方とも指導して人間関係のトラブルという形で対応したというケースもありますので、見過ごして対応していないということではありません。その辺りもいじめとしてカウントをすれば、かなりの件数になるのではないかと考えております。

○委員 加古川市が1,500件ぐらいで高砂市と桁違いの数字なのでね。あまりにも少な過ぎませんか。

(休憩 午後2時25分)

(再開 午後2時52分)

○教育長 休憩中に、悩み相談シートの結果の件数について、本当はもう少しあるのではないかという意見もありました。アンケート結果はこのようなことになっていますが、日常の子どもを見つめる目、温かさ、ちょっと高めていくように学校に啓発していくということで、今後、校長会、担当者会で取組を考えていきたいと思っています。

他に御意見ございますか。よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○教育長 報告事項4は了承いたします。

議 事 報告事項5 令和7年度全国学力・学習状況調査のリーフレットについて

○教育長 報告事項5 令和7年度全国学力・学習状況調査のリーフレットについて、説明をお願いいたします。

○事務局 表面上段には高砂市のこどもたちのよいところ、伸ばしたいところとして、学力状況調査の生活質問項目の中から6項目を選んで掲載し全国平均との対比を、下段には小中学校それぞれの教科別の調査結果を全国平均との対比を掲載しております。

裏面上段には授業づくりの方向性についてまとめて、探求的な学びの推進、アウトプットの重視というところを説明するような構成となり、下段には保護者のみなさまへとして、豊かな学びと成長の土台づくりについてお知らせする内容を掲載し、一番下には教育委員会に出している啓発資料等をQRコードで閲覧ができるような構成として仕上げています。

○教育長 御意見、御質問ございますか。

○委員 リーフレット表面でインターネットを使って情報を収集できると回答したこどもが多いことから、授業におけるICT学習が進んでいると分析しておられますが、この元の冊子の中学校の生活分析シートで「1年生のときに受けた授業でPC、タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか」という問いに、「ほぼ毎日」、又は「週3回以上使用した」のが、高砂市が37.3で、全国が76.5でマイナス39です。その後で、「あなたは自分がPC、

タブレットなどのＩＣＴ機器を使って情報を整理することができると思いますか」では高砂市が５２．５で、全国が６３．３でマイナス１０ポイントとなり、ちょっと問題だと思っていました。

ＰＣの使い方は教科や個人差はありますが、あまり活用されていないというイメージがあります。

○事務局 中学校で９２．５という数字が出てるのは、１、２年生のときには先生方もなかなか活用できていなかったのが、３年生になる段階で、先生方のスキルも上がって情報収集することができて、アウトプットも少しずつできるようになってきているので、今回はＩＣＴの活用が進んでいると分析しました。

○委員 ということですか。

○事務局 １年生のときに使っていないのは課題なので、もっと広く使えるようにと思っています。

○委員 子どもたちのよいところを伸ばしたいところの自分にはよいところがあると思いますかという設問に対して、小学校が高いのに中学校は低くなっています。その下の、授業を積極的に自分から取り組んでいますかという項目も同様で、どうしてこうなるのでしょうか。

○事務局 中学校に入って、学習も難しくなって、部活もあるというところで、今まで小学校である程度できていたのが、難しくなったということと、自分のいいところということで、恥ずかしさが出るという思春期の表われもあるかなと思います。

下の課題解決に向け、自分の考え、自分から取り組みましたかというところは、授業の改善は必要だと思います。受験に向けてという部分の授業のスタイルであったり、そういう受け身的なところもあるのかなと感じております。

○委員 ありがとうございます。

○委員 冊子を読んでいると過去１０年間大きな変化はなくて、大体同じような形の中で推移していると思います。ここで言うようなことじゃないとは思いますが、４８億円ぐらいかけて毎年やっているのですが、毎年必要なのかという思いもあります。

自分たちの市の取り組みとして、何か違うことができないかと思っています。結果が出たら、それを分析して、教科ごとに、こういう授業をしますと具体策をつくっていただき、生活面についても、具体的な改善に向けた方策について、分析していただいて、それを職員が自己評価するというようなことです。

例えば、来年の３学期ぐらいに、こういう具体策について、あなたはどのくらいできましたかということ、ＰＤＣＡで自己評価をするみたいなことをするのはどうでしょうか。もうずっと２０年以上やっていますが、何か違う取組をしていかないとまったくないなという気がしましたので、検討していただけたらなと思います。

○事務局 自己評価のことについては、こういった形でするのがいいのか検討しよう
と思います。

○教育長 ほかにございませんか。よろしいか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○教育長 報告事項5は了承いたします。

議 事 報告事項6 高砂市高齢者大学の受講期間及び入学資格者の変更について

○教育長 報告事項6 高砂市高齢者大学の受講期間及び入学資格者の変更について、
事務局より説明をお願いいたします。

○事務局 1、現状と課題としまして、高齢者の就労等社会情勢の変化により、学生
数の減少や高齢化が進んでおります。受講期間は4年間だが、入学希望者か
ら4年間は長いという声や、入学後、健康上の理由等で退学される割合も高
くなっております。入学資格は、おおむね60歳以上の人で、市外在住者の
入学も認めておりますが、卒業生の再入学は不可としております。今後も学
生数の減少が続くと、学生自治会等の運営が難しくなるという課題がござい
ます。

2、今後の対応としまして、近隣の東・北播磨地区高齢者大学の実施状況を
調査したところ、受講期間は1年間が多く、入学資格者も、多くの市町が市町
内在住者としております。

受講期間の変更期間について、近隣の市町を参考に、より多くの高齢者が受
講しやすい期間を検討しました結果、現在の4年制から1年間の単年制に変
更したいと思っております。

今の1年生は願書受付時に、短くする可能性があるということを説明して
了承していただいて入学していただいておりますので、現在の2年生が卒業
した令和10年度から変更したいと思っております。

入学資格者の変更については、卒業生から再入学をしたいという声が結構
ありますので、卒業生の再入学を可能として、学ぶ意欲のある人の要望に応え
るとともに、多くの卒業生の再入学を可能とするため、市外在住者の入学を不
可とします。変更時期は令和8年度からと考えております。

○教育長 報告事項6について、御質問、御意見、ございますか。

○委員 4年は長いと思います。60歳以上というのは変えないのですか。

○事務局 一番多いのが60代後半で、その次70代前半で入学される方が多いです。
ただ、60歳で入学という方もいらっしゃいますので、60歳というところ
は変更せずに、そのままにしておきたいと思います。

○委員 55まで下げるといのは。

○事務局 そこは考えていないです。おおむねという形にしておりますので58、

59歳の方の希望がありましたら、入っていただくことは可能です。

ただ、今のところ、私、5年いますが、50代の方の希望は聞いたことがありません。

○委員 おおむねでも60と書いてるから、多分、遠慮されてるかなという気はします。

僕、いなみの学園に行っていますが、たしか55歳以上ぐらいだったと思います。あと、再入学が本当多いですね、4割以上いると思います。

○事務局 若く入られた方が、卒業されても、もう一度再入学して勉強したいという声がありますが、今のままでしたら不可になっておりお断りしております。人数を増やすためにも、市内の方で学びたいという高齢者の方の意欲に応えたいと思っております。

○委員 ずっと続けていきたいという思いの方、すごく多いですね。だから、残れたら喜ばれると思います。

○事務局 はい。

○委員 高齢者大学というネーミングどうなんだろうって前から思っていたのですが、今、少ないですね、高齢者大学という言い方。

○事務局 シニアカレッジという大学もあり、明石があかねカレッジという名前です。高砂市の高齢者大学も、愛称、通称名は松陽学園となっております。松陽学園という方がなじんでるところもありますので、在校生の皆さんとかOBの皆さんは、高齢者大学というよりも松陽学園という名称で呼ばれております。

○委員 ああ、そうなんですね。

○事務局 ただ、高齢者大学というのが正式名称になっておりますので、正式名称のところでは高齢者大学と使わせていただいております。

○委員 松陽学園と言うのですというのを、前、学園歌をつくるときに初めて知りました。

○事務局 先生が作曲していただいておりますので。

○委員 だから、松陽学園の方がイメージとしていいのにと感じていました。高齢者っておっしゃるけど、もう高齢者じゃない世代じゃないですか。お元気ですよ。

○事務局 年齢の割に皆さんお元気ですね。

○委員 分かりました。松陽学園が正式名称ではなく愛称ということですね。

○教育長 高齢者大学松陽学園ですね。

他にございませんか。よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○教育長 報告事項6は了承いたします。

議 事 報告事項 7 設計変更工事報告について

○教育長 報告事項 7 について、事務局からの説明をお願いいたします。

○事務局 1 件目が高砂小学校及び高砂中学校外壁緊急対策工事の設計変更で、改修すべき箇所を精査した結果、箇所数が増加したことによる約 7 4 万円増額の契約変更となっております。

2 件目が中筋小学校ほか 6 校外壁緊急対策工事で、こちらも改修すべき箇所を精査した結果、箇所数が増加したことによる約 6 7 万円増額の契約変更を行うものでございます。

3 件目が荒井小学校昇降口タイル剥落防止及び側溝蓋改修工事で、施設運用上体育館窓に遮光対策を行う必要ができたため約 1 9 0 万円の増額を行うものでございます。

○教育長 増額の契約額の変更についてよろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○教育長 報告事項 7 は了承いたします。

議 事 報告事項 8 庁内委員会委員の任命について

○教育長 報告事項 8 庁内委員会委員の任命について、お願いいたします。

○事務局 学校教育課長に対して、高砂市配偶者暴力相談支援センター検討委員会委員として任命したい旨の承認依頼がございましたので、報告いたします。

○教育長 よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○教育長 報告事項 8 は了承いたしますので、学校教育課長よろしくをお願いいたします。

議 事 報告事項 9 高砂市教育委員会事業後援について

○教育長 報告事項 9 高砂市教育委員会事業後援について、説明をお願いいたします。

○事務局 1 番、第 2 1 回高砂市スポーツ少年団空手道交歓大会と 2 番兵庫大学吹奏楽部第 1 3 回定期演奏会とも生涯学習課で、それぞれの日に申請を受け、承認決定したものでございます。

○教育長 事業後援はこれでよろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○教育長 報告事項 9 は了承いたします。

議 事 その他 1 2月行事予定について

○教育長 2月行事予定について、事務局から説明をお願いいたします。

○事務局 3日火曜日から10日火曜日にかけて、各小学校におきましてオープンスクールが予定がございます。

2月定例教育委員会は、12日木曜日13時30分から本庁舎4階405会議室で開催を予定しており、その後、総合教育会議を15時から本庁舎3階301会議室で開催したいと市総務課から依頼がございましたので、よろしくをお願いいたします。また、総合教育会議の議題となる新たな学校づくりに関する勉強会を、5日木曜日13時30分から本庁舎3階301会議室で行いたいと考えておりますので、よろしくをお願いいたします。

○教育長 日程はいかがですか。大丈夫ですか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

○教育長 2月行事予定については、御意見なしということで終わります。

令和8年1月22日 午後3時21分 教育長会議の閉会を宣告
